

CONTENTS

- 2 EC事業を活用し販路拡大に取り組む事業者紹介
ニッポン全国物産展 / WEBセミナー
- 3 中小企業施策活用のおすすめ /
事業承継で日本政策金融公庫と連携
- 4 未来を応援 / 清流の国ぎふ森林・環境税

元気企業紹介

地元の良さを多くの人へ。
コロナに負けない料理旅館の
新たなチャレンジ

丸八旅館

当館の沿革とサービス

当館は、鮎
で有名な清流
『馬瀬川』と
緑豊かな山々
の中にひっそ
りと佇む小さ
な料理旅館で
す。先代が創
業し今年で65
年を迎え、四季折々の自家栽培の野
菜とお米（こしひかり）川魚（鮎・あ
まご・いわな・あじめ）他、飛騨牛
などのお料理を、一品一品心を込めて
お客様との繋がりを大切に、お客様
に寄り添えるような接客を日々心掛
けています。



▲外観

コロナをキッカケに新たなチャレンジへ

当館には宿泊の他、法要・宴会等で
地元を中心に多くの方にご利用いた
だいています。数年前にイギリス大
手新聞社ガーディアンに掲載され
たことで、国内のみならず海外のお客
様にもお越しいただき、大変賑わっ

ていました。

しかし、コロナの影響で外出自粛
や営業自粛が求められ、宿泊や飲食
サービスの提供ができない状況とな
り、お客様が離れてしまうことに不
安を抱えていました。そんな中、お客
様との繋がりが薄れないようにと、
Instagram や公式LINEを開設し、
繋がりを育てる場を作りました。創
業以来受け身の商売でしたが、コロ
ナをキッカケに、こうした取り組みへ
積極的に挑戦したことで、新たなお
客様との繋がりも増えました。

さらに、馬瀬の特産品を広めたい
思いと、当館の味をコロナ禍でお越
しいただけないお客様にお届けしたい、
という気持ちから、魚介類販売業と
惣菜製造業の免許を取得し、馬瀬川
上流天然鮎・天然あじめ、あまご・岩
魚、自家栽培米こしひかり・朴葉味
噌等、当館で人気の品々を商品化し
て販売しています。

また、コロナ禍で身動きのとれな



▲商品
▲新年会の
御料理



い地元のお客様方に、少しでも気分
転換のお手伝いができればと、市内
限定特別ランチ「午餐」を始めたこ
ころ、毎回満席となるほどの大盛況
です。コロナの影響は続いています
が、お客様に支えられ今の当館があ
ると思います。数ある商品や店舗の
中から当館を選んでいただけること
に日々感謝の気持ちでおります。

商工会を活用した様々な取り組み

馬瀬商工会の支援を受け、持続化
補助金を活用し、HPの作成、ネッ
ト販売への取り組み等、新規事業展
開にも踏み切ることができました。
創業以来、初の試みばかりで不安

もありまし
たが、商工会
のお力添えの
お陰で日々前
進しております。
これから
も時代に適応
しながら、お
客様ファース
トをモットー
に取り組んでまいります。



▲館内と女将さん

(所属 下呂市馬瀬商工会)

丸八旅館

509-12604

下呂市馬瀬中切1824番地
0576-147-12502



▲HP



商工会の
EC事業を活用し
販路拡大に取り組む
事業者紹介

奥飛騨酒造(株)



同社は下呂市金山町にて江戸時代より約三百年続く酒蔵で、伝統を守りながらこだわりの酒造りをされています。

デジタル化が進展する中、同社もデジタル化対応した販売力強化が重要であるとのこと。商工会による販路開拓支援事業を活用されています。

デジタル商談パワーアップ
研修への参加

コロナ禍によりオンライン商談が主流となる中、オンライン商談への対応力強化のため県連主催にて当研修を開催。当研修にてサービエリア等のバイヤーが参加されるオンライン商談も同時開催しました。

同社も当研修に参加され商談用プレゼン資料を作成。オンライン商談にて、複数のバイヤーから好評を得



新商品「奥飛騨ゆず酒」
関市上之保の柚子使用

て新規取引にもつながりました。今後、海外販路拡大を目指すための商談にも今回の実践が活かされていきます。

日本酒ECモールへの出品

オンライン販売強化のため全国連主催の日本酒ECモール「吟醸祭」にも出品。

当事業の中で、現代アート作家・山田ゆかり氏とのコラボが実現。数量限定ですが、山田氏デザインによる新商品が誕生しました。山田氏のファンも多いことから大変好評でオンライン売上の成果も上がりました。



山田ゆかり×奥飛騨酒造
コラボレーションボトル

SNS活用による情報発信

またインスタグラム、フェイスブック等を活用した情報発信も積極的に展開されています。

プレゼント企画等の情報もありませんので是非フォローを！



Instagramによる
プレゼント企画



奥飛騨酒造
Instagram

ニッポン全国
物産展2021



「ニッポン全国物産展」が11月19日(金)・20日(土)・21日(日)の3日間、東京の池袋サンシャインシティにて開催されました。地域資源や伝統技術を活かした新しい商品など各地域の特色を活かした産品を全国から集め、販路開拓を支援する取り組みです。今年度岐阜県は3事業者が出展されました。

【出展事業者】

- 有限会社飛騨山椒 (高山北商工会)
- 株式会社白川莫匠大黒屋 (白川町商工会)
- 合同会社あおぎり (安八町商工会)

出展事業者数178事業者で、3日間で約44,000人の来場者数があり、コロナ禍の影響もある中、大きなイベントとなりました。

今年の事業となりますので全国展開を考えている事業者さまは、是非出展をご検討ください！

商工会「WEBセミナー」を利用して経営に役立てよう

▶ NEW おすすめコンテンツ

	セミナー名	講師名	時間		セミナー名	講師名	時間	
一般経営	NEW 北条義時に学ぶナンバー2学(前編) 2022年1月中旬公開予定	福永 雅文	40分	労務	コロナ禍で求められる労務の備え 今から会社が備え、対応すべきこと	野澤 直子	80分	
	NEW 社長業入門セミナー 第6回 「社長になるまでにやるべきこと ~その3~」<会社をよく知る>	黒須 靖史	21分		社長の「想い」が次世代につながる カンタンすぎる人事評価制度	山本 昌幸	49分	
	ランチェスター サクセス・プログラム入門編 第2回	河辺 よしろう	68分		メンタルヘルス対策	渡部 富美子	36分	
研修・人材育成	ハラスメント講座	尾花 彰	67分	実務家	負債40億円からの挑戦	湯澤 剛	83分	
	テレワーク時代のスタンダード [Zoomミーティング]活用セミナー(3)	久原 健司	25分		政治経済	NEW 岸田政権は日本経済を救えるか	岡田 晃	60分
	新しい生活様式で求められ続ける 新・接客対応と事例紹介	橋本 泉	61分			NEW 新型コロナウイルス感染症と 日本の危機管理 公開期限:2022年3月末	小川 和久	82分

iPhone、iPadでも視聴できるようになりました

ご視聴にはIDとパスワードが必要です

最寄りの商工会までお問い合わせください

商工会管内事業者様にご推薦!!
中小企業施策活用のおススメ
事業復活支援金
 vol.15

中小企業庁では新型コロナウイルス感染症により事業活動に影響を受け、売上が減少した事業者に対し、その影響を緩和して事業の継続・回復を図るため、地域や業種を問わず法人は上限最大250万円、個人事業主には上限最大50万円の給付を行います。

【対象者】

- ・ 中堅企業
- ・ 小規模事業者
- ・ 個人事業主（フリーランスを含む）

【給付要件】

- ・ コロナ禍によって事業活動に影響を受けている
- ・ 令和3年11月～令和4年3月のいずれかの月の売上が前年または前々年または前々々年同月と比較して50%以上または30%以上50%未満減少していること

【申請書類】

- ・ 確定申告書
- ・ 売上台帳
- ・ 本人確認書類の写し
- ・ 通帳の写し
- ・ その他中小企業庁が必要と認める書類

【申請方法】

電子申請で受け付ける。ただし、必要に応じて電子申請に支障がある申請者の申請サポートがされます。

【事前確認】

不正受給や誤った受給を防止するため、申請希望者に事前確認が行われます。事前確認とは、事業を実施しているかどうか、給付対象を正しく理解しているかどうかなどの確認です。

【問い合わせ先】

事業復活支援金事業コールセンター
 0120-789-1140
 ※受付時間 8時30分～19時
 （土日、祝日含む全日対応）

給付上限額

売上高減少率	個人事業主	法人		
		年間売上高* 1億円以下	年間売上高* 1億円超～5億円	年間売上高* 5億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%以上 ～50%未満	30万円	60万円	90万円	150万円

*基準月（2018年11月～2021年3月の間で売上高の比較に用いた月）を含む事業年度の年間売上高

**事業承継で
日本政策金融公庫と連携**

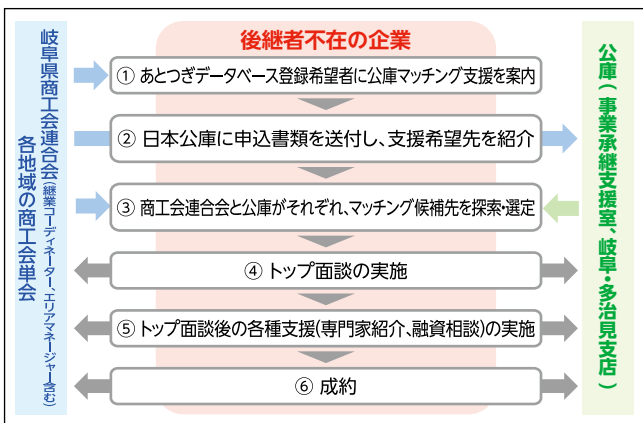
県連合会は12月16日に、日本政策金融公庫の岐阜支店・多治見支店と3者で「事業承継支援に関する覚書」を締結しました。日本政策金融公庫が同様の覚書を締結するのは全国で2件目となり、東海地区では初めてとなります。

県連合会は、小規模事業者の高齢化に伴う廃業の増加による経営資源の散逸等を防ぎ地域経済の活性化を目指すことを目的として、岐阜県事業承継・引継ぎ支援センター並びに日本政策金融公庫と連携して事業承継支援を行っています。

今回の覚書の締結は、連携をより強固とするためのもので、連携の概要といたしまして、県連合会の「あとつぎデータベース事業（継業支援）」と日本政策金融公庫の



覚書に署名した（左から）梅沢光一岐阜支店長、岡山金平会長、芝田彩子多治見支店長



「あとつぎデータベース」と日本公庫「事業承継マッチング支援」連携の基本スキーム

「事業承継支援マッチング事業」を活用し、後継者がいない等のための「事業の譲渡をお考えの方」と、事業の拡大や創業等に向けて「事業の譲受をお考えの方」をつなぐ連携を強化いたします。

具体的内容として、県連合会と日本政策金融公庫がマッチング候補の事業者を選定し、事業者さまの面談を設定、専門家派遣の紹介や融資相談などを行います。

県連合会、県下42商工会と日本政策金融公庫の県内2支店並びに事業承継支援室で情報やノウハウを共有しながら本取り組みを進め、融資を含めて小規模事業者の第三者承継支援の拡充を行います。

未来を応援

aozola kitchen
(AOZOLA BASE)地域の生産者とお客様を食を通じて結ぶ、地域の交差点
『田舎まちの食と暮らしの小さな小さな専門商社』

■ お店の概要

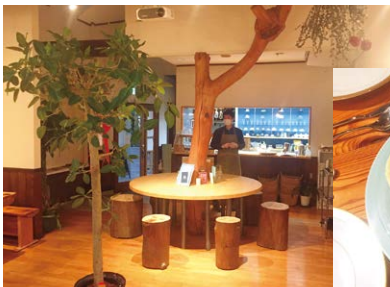
「地域の生産者とお客様を食を通じて結ぶ、地域の交差点」をコンセプトに、まだまだ全国に知られていない地元食材を活用、フランス料理店で学んだ経験を活かし、軽食（ハンバーガーやピザ、スイーツなど）から本格フレンチまで幅広いメニューを提供。コーヒー杯から気軽に立ち寄れる店作りを行っており、地域のお客様のみなならず、ツーリングスポットとしても人気になっています。



店舗外観

■ 創業の動機

これまでの経験で積み重ねた料理人(フランス料理他)の技術と販売経験を活かし、食を通じて地域の魅力を発信できないか、新たなサービスを模索している中、地域に目を向けると魅力ある農産物や加工品が一部の人にしか認知されていないことに気が付きました。自分の技術で付加価値をつけ、周辺地域、全国へ地元の特産品として展開できないかとの考えに至り創業を決意しました。一料理人に留まらず、複合的な事業展開から地域にイノベーションを起こし、生産者さんに寄り添いながらも生産者さんが気づかない付加価値を見出し展開することによる新たなサービスを立ち上げるための一歩として、飲食店の開業に至りました。



店内

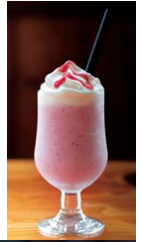
フレンチのコースメニュー



■ 商工会との出会い

創業にあたり商工会に相談したことがきっかけでした。創業セミナーの受講を勧めいただき、専門家個別支援も受け創業計画、事業計画書の作成もできました。また、開業資金調達、補助金活用、記帳に関してなど今後も継続的に支援いただいています。

地元産イチゴを使用したフラッペ



地元特産豚を使用したハンバーガー



■ 将来の目標

地元野菜を使ったカフェの運営と物販を行い、店舗とキッチンカー（出張料理）の両輪で食を通じたサービス展開、AOZOLA BASE（店舗）を拠点とした地域の情報発信、コミュニティの場となる事が目標です。また、キッチンカー事業としては、新しい自己完結型の災害支援食堂車の運用を視野に地域社会に貢献する活動にも取り組んでいきたいと考えています。

■ 商工会より

令和2年12月の開業後すぐに新型コロナウイルスの影響を受け、厳しいスタートの中でも新メニューの提供など常にお客さま目線に立ったサービス提供により着実にリピーター客を増やし、更なる事業展開を視野に前向きな事業に取り組んでいる aozola kitchen さんを商工会はこれからも応援していきます。（恵那市恵南商工会）

aozola kitchen (AOZOLA BASE)

▲ 恵那市明智町1085-1

☎ 0573-32-1789

< 地元食材を使用した創作料理の提供等 >

🕒 8:00~16:00(夜:要予約コース)

📅 月、火、毎月10日

WEBサイト▶



清流の国ぎふ森林・環境税は令和9年3月まで期間が延長されます

岐阜県では、豊かな森林や清らかな川を守るため、平成24年度から「清流の国ぎふ森林・環境税」を導入し、5年ごとに見直しをしながら、自然環境の保全・再生に向けた取組みを進めてまいりました。自然環境の保全・再生には相当の時間と継続的な取組みが必要であることから、令和4年度以降についても制度を継続することとなりました。引き続き、県民の皆様、県内の法人の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

税のしくみ

課税方式	県民税（均等割）に上乘せ
納める方	県民税（均等割）を納めている方（個人・法人）
税 額	個人：年額 1 千円 法人：年額 2 千円～8 万円
課税期間	個人：平成24年度から令和8年度まで 法人：平成24年4月1日から令和9年3月31日までの間に開始する事業年度分

問い合わせ先

- ・税のしくみについて
税務課 ☎ 058-272-1153
- ・税の使いみちについて
(森林関係) 恵みの森づくり推進課
☎ 058-272-8472
(環境関係) 環境企画課
☎ 058-272-8231

